

ももぐみ9月

まだまだ汗ばむ季節ではありませんが、少しずつ秋の訪れが感じられてきましたね。

9月に入り初めて園庭で遊びました！帽子や靴下の身支度を「自分で！」と頑張っていました。する姿や「早く行きたい！」と園庭に走り出し、わくわくしている様子が見られました。目をキラキラ輝かせ嬉しそうな表情も沢山見られましたよ。お兄さんお姉さんが遊んでいる様子を近くで見たり、お兄さんの捕まえた虫を見たりと、違うクラスの子と関わりながら、初めての経験を楽しんでいる子どもたちです。

園庭で自然に触れ、花や虫などの観察をしたり、砂場や滑り台など様々な遊具を楽しみ、身体を十分に動かして、心も身体も育んでほしいと願っています。



砂に触れて育まれること

園庭では砂に夢中な子どもたち。砂には子どもが夢中になる魅力があるんです！砂遊びで育まれることをご紹介します。

① 集中力

バケツいっぱい砂を入れることで集中力を育みます。

② 達成感

バケツや型いっぱいに砂が入ること、達成感を持つことが出来、砂の重量感を身体全体で感じる事が出来ますよ。

③ 手首や腕全体の動き

スコップで砂をすくうことや平らにすることは、手首や腕全体を動かすことですることが出来ます。

④ 創造力

見立て遊びが得意な子どもたちは砂が色々なものに変身！アイスクリームやケーキなどイメージを膨らまして遊びます。

砂場遊びを通して体の発達を促しながら楽しんでいきたいと思っています。



もも組に新しい仲間がやってきました

先日、もも組に新しい赤ちゃん人形がやってきました！名前はいちちゃんとめいちゃんです。よろしくお願いします。

初めていちちゃん、めいちゃんの顔を見たときは目をじっと合わせ少し距離がある様子でしたが、少しずつ近づき優しく頭を触ったり、ぎゅっと抱きついたり、すぐに仲良くなり一緒に楽しんでいました！口元にスプーンを持っていき、ご飯を食べさせてくれたり、優しく寝かしつけてくれる姿も見られますよ。

子どもは人形に親しみをもち、経験を再現する姿が見られます。普段自分がしてもらっていることを再現したり、模倣し遊んでいますよ。今後もゆったりとした雰囲気の中、子どもの自由な表現や見立て遊びが沢山経験できるような環境を作り、遊んでいきたいと思っています。



たいちゃん

めいちゃん

